

サステナビリティビジョン 2030の進捗状況

マテリアリティ	定量目標	達成状況 (2022年9月期)	2023年 中計目標	2030年 目標
①地球環境との共生	温室効果ガス排出量 (2015年比)	31.0%削減 収容能力あたり排出量 85kg → 58kg	30%削減	40%削減
	自然冷媒導入率	68.1%	70%以上	80%以上
	太陽光発電量 (2020年比)	4,244MWh → 6,710MWh (2020年) (2022年) +58.1%	35%アップ	発電能力 10メガワット
	太陽光発電能力	5.1メガワット → 6.5メガワット (2020年) (2022年)	7メガワット	
②働きがいのある 職場づくり	働きがいを実感している 従業員の割合(%)	66.1% 働きがいを感じていた25.3% やや感じていた40.8% (2022年7月 働きがいアンケート実施結果)	70%以上	80%以上
	総合職女性比率	7.2% 総合職883名中 男性819名 女性 64名 (2022年10月現在)	5% → 10%	女性管理職人数 2倍以上 (2020年度比)